2021　7. vol.59

社会福祉法人

愛媛いのちの電話

1985年電話相談を開始し36年目を迎えました

ヘラサギ　　写真提供　石川　清治 氏

ひとりぼっちで悩まないで……

CONTENTS

・『Rollin' Age 淋しさを他人に言おう』
近藤智絵子
・相談員養成研修を終えて
・ある日の電話から
・令和２年（2020）年度事業報告

相談電話 **089−958−1111**
毎日 ： 昼12時 ～ 夜12時

インターネット相談
http://www.e-inochi.jp/
「インターネット相談」はこちらへ をクリック

『Rollin’Age 淋しさを他人に言おう』

社会福祉法人愛媛いのちの電話
研修委員　近藤智絵子

母が中島みゆきのファンで、幼少期から楽曲を聞かされた。私のお気に入りは、『ローリング』。特に、瀬尾一三が編曲した1993年ver.は、渋い感じがたまらなくカッコいい。何よりもカッコいいのは、中島みゆきの書いた歌詞で、私にとって御守りのような存在だった。

私は、テコンドーという格闘技を13年程している。女性選手が少なく、スパーリング相手は男性が殆ど。体格も技量も差があり、回し蹴りをくらってあばらにヒビが入ったり、パンチをもらい過ぎて頸椎の椎間板ヘルニアを発症したりした。折れそうな心に言い聞かせたのがローリングの歌詞だ。『Rollin’Age　淋しさを　Rollin’Age　他人に言うな　軽く軽く　傷ついていけ』。“コートの上では独りきり。多少の怪我も大したことない”と解釈し、前を向いた。

ところが2019年、私は間抜けにも、趣味のクライミングで岩から落下、左前十字靭帯を断裂した。手術やリハビリの過程で「医師や理学療法士に痛みを伝える・無理はしない」ことが必須になった。そもそも、プロのアスリートは自分の心身を常に俯瞰し、小さな不調も放っておかず、トレーナーや医師に相談する。私は体が辛くても、練習しないと周囲から取り残されるのでは、という不安を、ローリングの歌詞を思い起こすことで都合良く覆い隠していた。痛みを他人に伝えることは、自分の不安と向き合うことだった。

2019年の怪我は、私の人生そのものにも変化をもたらした。それまで、心理士の自分と、テコンドー選手の自分を、全く別ものとして捉えていた（ロジャースの自己一致はどこへやらである）。心理学の世界において、ネガティブな感情を言葉にすることは、それ自体がカタルシスに繋がることがあるし、自己理解や問題解決のためにとても大切である。面談でクライエントがしんどさを語る時、「この方は大きな一歩を踏み出している」と感じる。けれど、当の私は一たびテコンドーを始めると、自分の弱さや不安を心の奥底にグッと押し込んでいた。ローリングをおまじないのように口ずさみながら。怪我によってそのスタンスが崩れて初めて、私は本当の意味で、弱さと向き合うことの難しさと重要性に気づいたのである。別ものだった心理士の自分と、テコンドー選手の自分が、ゆるゆると手をつなぐのを感じた。

『ローリング』は、未熟だった私を振り返るために、今でも大切な曲である。とはいえ、まだまだ発展途上。“Rollin’Age”の中で、何度でも成長していけたらと思う。

相談員養成研修を終えて

昨年１月開講以来の養成講座研修会も７月10日を持って修了式を迎えることが出来、講師の先生方、サポーターの皆様のお力添え有っての事と感謝しております。ことにサポーターの皆様から沢山のアドバイス、励ましを頂きました。電話の向こうには種々多様な方が居られ返す言葉に悩む時、サポーターさんから対応方法を学ばせて頂くうちに自身が救われてゆく様な心の軽さを覚えてゆきました。初回の研修時、研修生による傾聴訓練で大変な介護体験を話された方が目に涙をいっぱい溜め、「辛さを認め理解して頂いて心の突っ掛かりが取れた」とおっしゃってました。何よりの処方箋なんだと忘れる事は有りません。迷った時は基本に返ってハードルを低くして細く長く継続していきたい、そう心してます。

(M.I)

2019年秋「南予にてボランティア相談員を募集します」という広告が入っていたのを思い出します。私でも何か役に立つことができれば、これはチャンスかもしれないと思って応募したと思います。実習では実に多様な方の多様な悩みがあることがわかってきました。相談者の望みは、理解されたいこともあろうし、持って行き場のない苦しい気持ちを誰かに語り、浄化されたいということもあるでしょうか。私たちもみな同じであると思います。先生方サポーターの皆さんに支えられお陰で養成研修を終えることができ、本当に有り難く心より感謝申し上げます。これからが始まりであることを心にしっかり受け止め無理なく精進して参りたいと思います。これからもよろしくお願いします。

(U.T)

家族の問題で悩んできた時があり、やっと落ち着いた時、私に何かできることはないかと考えていました。そんな時いのちの電話に出会いました。1年間に渡る講座は心理学、精神疾患、DV、性、ハラスメント等専門的で現在社会状況にあった興味深いものでした。実習に入り悩み苦しんでいる人の生の声を聞いて孤独で寂しい人がたくさんおられることを知りました。そして助けてのメッセージであることを心に止めておかなければと思いました。また会話を通して自分の欠点が見えてきました。反省すると共に少しでも人のお役に立てれば嬉しいし、豊かな気持ちで生きていきたいと思っています。(S.K)

ある日の電話から

日曜日の午後、繋がった電話の向こうから「病気のせいにしないで。病気を治して。」と妻から言われて返す言葉もなく途方に暮れているという男性の声。

何があったのか聞くと、自分と結婚してくれた妻には感謝しているし、とても大事な存在。その妻を裏切って傷つけてしまったのかもしれない。きっと許してはもらえない。別れるしかないかもしれない。でも別れたくない。

「これまで自分は何度も裏切られた経験をしてきた。だから、今の妻の気持ちが痛いほど分かるんです。大切な存在を傷つけた自分が情けなくて仕方がない」

10年治療をしているけれどもあまり改善されないという。

「最後に誰かに認めて欲しかっただけなんです」と彼は言葉を続けました。彼が人生を終わりにしようと考えているのではないかと焦ってしまい（今日は死なないで生き延びて欲しい）その一念で話を続けました。悔しいと思ったことがないという彼の言葉が信じられず、本当に悔しくないのか確かめると「人に何も求めてないから」と。

「家族といろいろあって大切だと思えない。悔しくもないし、恨んでもいない。それはもうどうでもいいんです……」

彼の「最後に」をどうしても受け入れることができなくて「あなたが頑張ってきたことをこれからもっと示してみせて」と私は口走っていました。

彼が「認めて欲しかった」と言った時の気持ち、今なら解る気がします。誰でもいいから知っていて欲しかった、一番身近な家族からも理解してもらえない辛さ、切なさを全て封印するしかなかった彼の心。

あれから何年も経つのにあの日のことが時々思い出されます。

(T.K)

ホオズキ　　提供　春藤　伸一氏

※内容は実際の相談を基に構成し直したものです。

社会福祉法人　愛媛いのちの電話　事業報告

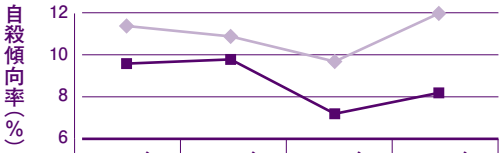
電話相談受信状況（2020年1月1日～2020年12月31日）

1、受信時間　　毎日　12時～24時
2、相 談 員　　82名（実働75名）
3、受信件数　　11,175件
　そのうち自殺傾向のある相談
　　1,122件（10.0%）

▼ 年間相談件数

	相談件数	月平均相談数	1 日平均相談数
2020 年	11,175	931.3	30.6
2019 年	12,055	1,004.6	33.0
2018 年	12,498	1,041.5	34.2
2017 年	12,682	1,056.8	34.7
2016 年	13,656	1,138.0	37.4

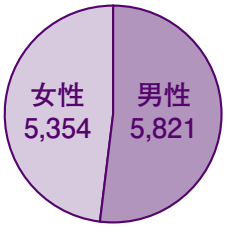
▼ 男女別自殺傾向率



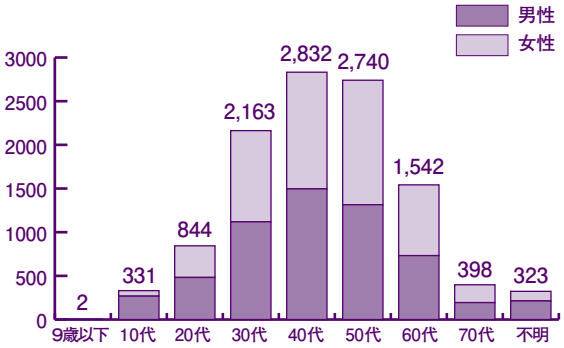
	2017年	2018年	2019年	2020年
男性	9.6%	9.8%	7.2%	8.2%
女性	11.4%	10.9%	9.7%	12.0%

自殺傾向率=自殺を訴えた相談件数／全相談件数

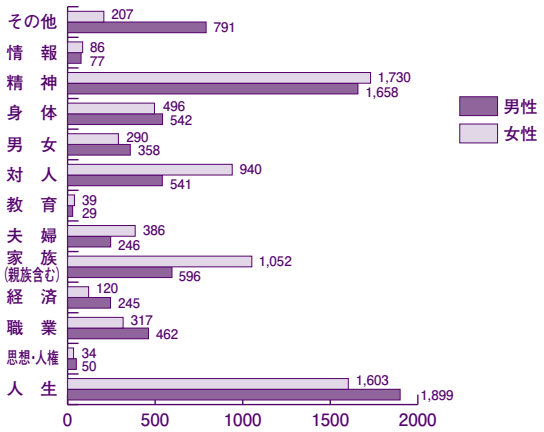
▼ 男女別相談件数



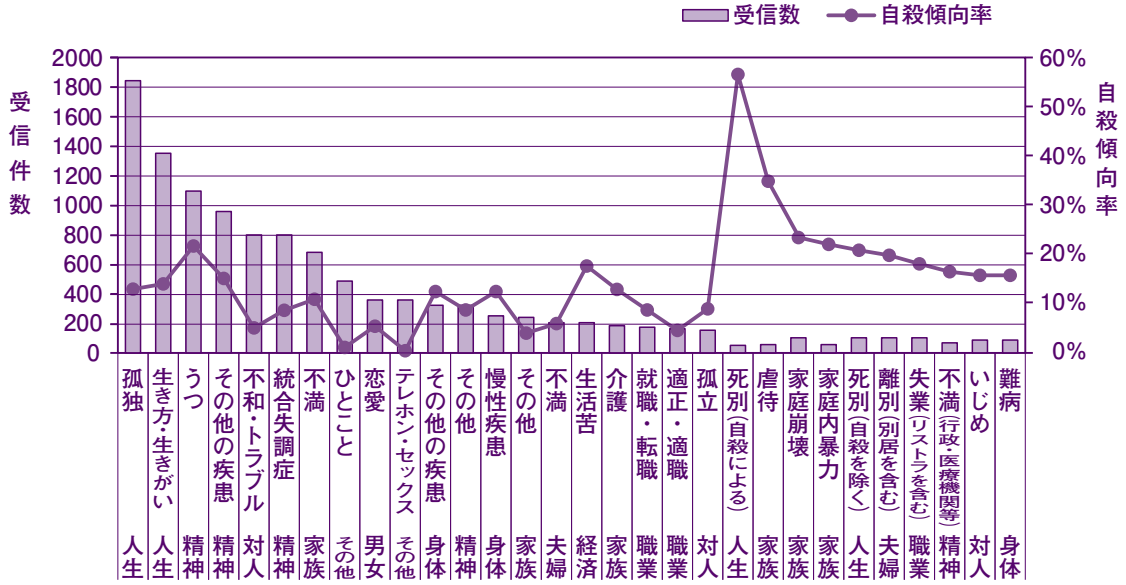
▼ 年代別相談件数



▼ 問題別相談件数



▼ 受信内容と自殺傾向率（複数分類による）



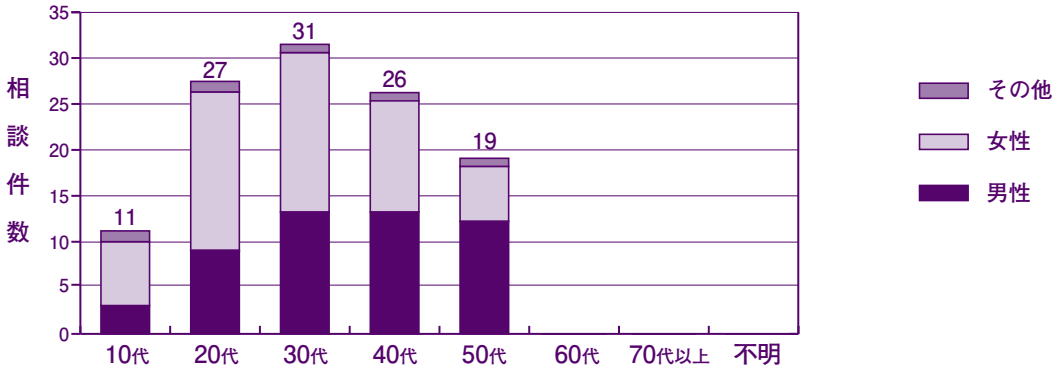
インターネット相談実施状況（2020年１月～2020年12月）

１、実施日　　61日
２、担当相談員　　14名
３、受信件数　　114件
　　そのうち自殺傾向のある相談　59件

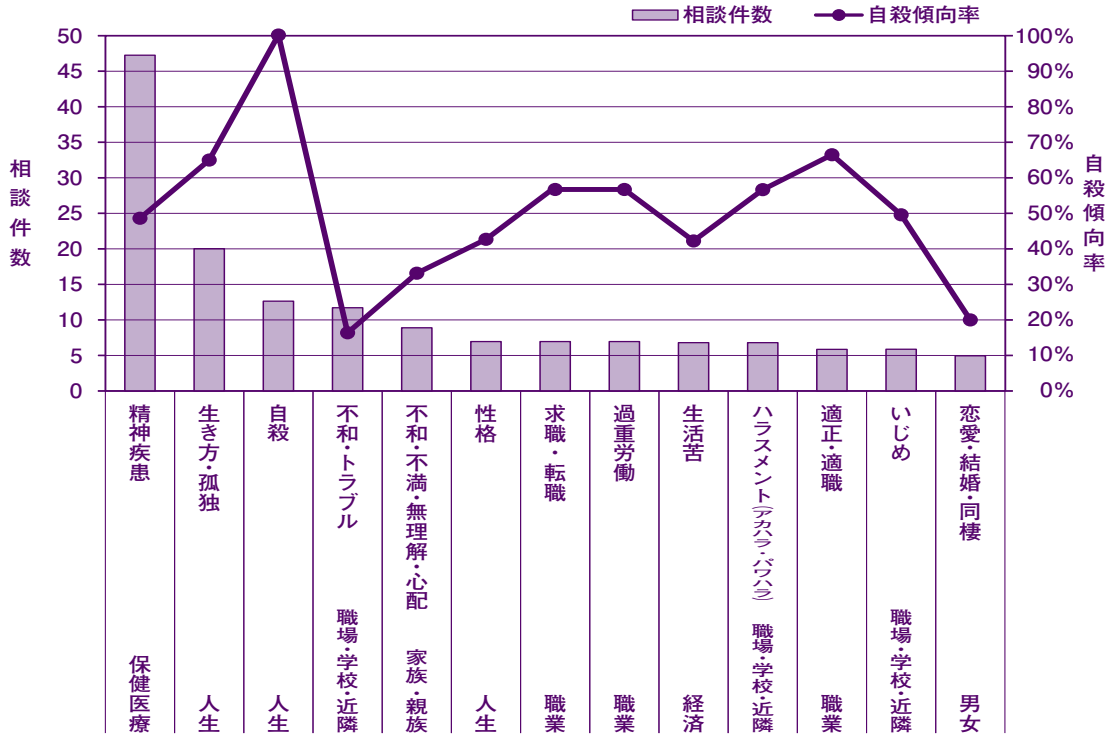
▼ 男女別相談件数

男性　　50件
女性　　59件
その他　　5件

▼ 年代別相談件数



▼ 主要相談内容と自殺傾向率



令和２（2020）年度　事業報告（2020年４月１日～2021年３月31日）

１．理事会・評議員会および監査

- ５月13日　監事監査
- ５月28日　第１回理事会
  新型コロナウイルス感染症に関する対応について、令和元（2019）年度事業報告、決算報告、定時評議員会の招集
- ６月17日　定時評議員会
  令和元（2019）年度事業報告、令和２（2020）年度事業計画、新型コロナウイルス感染症に関する対応について、令和元（2019）年度決算報告
- 12月26日　第２回理事会　※書面開催
  令和２年（2020）年度上半期事業報告、令和２（2020）年度第一次補正予算、委員会活動のあり方について
- ３月29日　第３回理事会　※書面開催
  令和２（2020）年度第二次補正予算、研修委員の退任・任命、委員会規定の改定、令和３（2021）年度事業計画、令和３（2021）年度予算

２．電話相談事業

(1)　受信時間
　４月１日より受信時間を変更。
　相談時間12時間（毎日12時～24時）
　電話機２台で実施　　受付電話番号：089-958-1111

(2)　相談員（2020年４月１日現在）
　登録相談員　82名（男16名、女66名）
　実働相談員　75名（男15名、女60名）
　　令和元（2019）年度　2000時間達成者１名

(3)　受信件数（2020年１月１日～12月31日）
　４ページ「電話相談受信状況」のとおり

(4)　分室
　①　新居浜分室
　　毎月２～３回の実施
　　2020年１月～12月の受信件数　793件
　　（１日平均30.5件）
　②　南予分室
　　毎月１回（４時間）の実施
　　2020年１月～12月の受信件数　62件
　　（１日平均6.0件）

(5)　インターネット相談（2020年１月～12月）
　５ページ「インターネット相談実施状況」のとおり

３．電話相談員の養成と研修

(1)　電話相談員養成講座
　第39期　2019年10月12日　宇和島市内で開講
　　2020年11月23日　修了式　実習中６名
　第40期　2021年３月13日　新居浜市内で開講
　　2021年11月　　修了予定　受講生21名

(2)　現相談員の継続研修（月１回）
　①　毎月１回のグループ研修（８グループ）
　　研修委員７名：青野篤子、大久保雅代、梶原万裕、川本こずえ、近藤智絵子、武井義定、横田和子

４．委員会活動

(1)　研修企画委員会
　各研修会、電話相談員養成講座の企画と検討、相談員の認定

(2)　相談委員会
　相談室内の問題点等を検討、相談員の親睦
　相談員全体会：11月21日　33名参加

(3)　広報委員会
　外報誌「愛媛いのちの電話」57号（事業報告を含む）、58号を発行

(4)　財務委員会
　①　イオンデー：毎月11日　幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加　収益　45,800円
　　（イオン松山店＋マックスバリュ今治阿方店）
　②　外報誌を後援会会員に郵送

(5)　事業委員会
　相談室内でのフリーマーケット　売上：52,243円

(6)　統計委員会
　通常相談電話とフリーダイヤル・ナビダイヤルの統計処理、連盟への報告

(7)　運営会議
　各会議、委員会、事務局の連絡、報告
　事業の計画・実施について討議

(8)　事務局
　①　内報誌「なかま」の発行　　毎月１回
　②　助成金の申請、報告等
　　- 愛媛県精神保健福祉協会「愛媛県精神保健福祉思想普及事業費補助金」
　　- ＭＳ＆ＡＤゆにぞんスマイルクラブ
　　- 愛媛県「三浦保」愛基金
　　愛媛いのちの電話映画上映会の開催
　　交付額300,000円

映画「シャボン玉」上映会　10月10日㈯
新居浜市市民文化センター　中ホール　参加93名
③　パステル工房のクッキー販売　売上：3,000円
④　その他事務全般を担当

5．令和２年度自殺予防電話相談員養成業務

愛媛県からの委託事業として、電話相談員の募集、研修の企画および運営業務を受託
６月１日契約締結　決定額2,200,000円

6．全国のセンターおよび連盟との連携

⑴　日本いのちの電話連盟による事業
【厚生労働省補助事業　フリーダイヤル自殺予防いのちの電話】
①　フリーダイヤルによる電話相談
• 毎月10日午前８時～11日午前８時まで参加
受信件数　715件（１日平均59.6件）
そのうち自殺傾向のある電話　133件（18.6％）
• コロナ禍による毎日フリーダイヤルの実施
７月１日から参加　週２日程度16時～19時に受信
受信件数　359件（１日平均6.8件）
そのうち自殺傾向のある電話　107件（29.8％）
②　ナビダイヤルによる電話相談
愛媛の担当時間は毎日12時～22時
受信件数　1,816件（１日平均5.0件）
③　インターネット相談
毎月２～３回の実施　相談員数14名
返信数　114件
そのうち自殺傾向のある相談　59件（51.8％）
⑵　日本いのちの電話連盟の会議　他
①　一般社団法人日本いのちの電話連盟社員総会（書面開催）　６月26日
②　中国・四国ブロック会議（Web会議）　３月２日
③　研修委員会（Web会議）
10月16日、１月18日、３月１日
④　インターネット相談運営委員会（Web会議）
10月15日、１月14日、１月30日
⑤　インターネット相談実施センター会議（Web会議）
12月９日
⑥　第44回日本自殺予防シンポジウム愛知大会
９月８日

7．愛媛県松山市他、諸機関との連携

⑴　愛媛県
• 愛媛県自殺予防対策連絡協議会
• 愛媛県精神保健福祉協会理事会
• 愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会臨時会
⑵　松山市
• 松山市自殺対策関係機関連絡会
• 松山市自殺対策推進委員会
⑶　宇和島市・宇和島保健所
• 宇和島市自殺対策連絡会
• 宇和島保健所地域自殺対策検討連絡会

8．新型コロナウイルス感染症対策

⑴　電話相談事業
• ４月７日～５月31日　相談室内の密回避のため１人体制で相談電話を受信
• 相談室入室時の手指消毒、マスク着用、検温、室内換気、受話器等の除菌シートによる清掃を実施
⑵　電話相談員養成講座
①　第39期
2020年３月および４月後半～８月の講座を休止
一部講座は通信講座にて対応
９月より再開　11月23日修了式
②　第40期
第39期の修了時期後倒しのため、開講を2021年３月に延期。
⑶　継続研修
毎月１回のグループ研修は、４月～７月は休止し８月から再開。全体研修会は中止した。
⑷　委員会活動
４月～５月は活動を休止した。
⑸　日本いのちの電話連盟事業
自殺予防公開講演会は開催を中止した。

令和２（2020）年度　役員

理 事 長　武井　義定
副理事長　谷本　　治
理　　事　大久保雅代　川崎　佳子
中矢　吉男　横田　和子
以上　６名

監　　事　足立　純一　近藤　　猛
以上　２名

評 議 員　青野　篤子　奥村　武久
越智　眞理　谷　　直樹
西澤　孝一　原　　敏彦
平林　茂代
以上　７名

令和２（2020）年度　決算報告

2020年度　事業活動計算書　（2020年４月１日～2021年３月31日）

勘定科目			2020年度決算
サービス活動増減の部	収益	その他の事業収益	3,324,000
		その他の収益	363,000
		経常経費寄附金収益	3,458,611
		サービス活動収益計(1)	7,145,611
	費用	人件費	2,890,756
		事業費	1,288,104
		事務費	2,648,972
		減価償却費	285,689
		サービス活動費用計(2)	7,113,521
	サービス活動増減差額(3)＝(1)－(2)		32,090
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	1,529
		その他のサービス活動外収益	795,144
		サービス活動外収益計(4)	796,673
	費用		
		サービス活動外費用計(5)	0
	サービス活動外増減差額(6)＝(4)－(5)		796,673
経常増減差額(7)＝(3)＋(6)			828,763
特別増減の部	収益		
		特別収益計(8)	0
	費用		
		特別費用計(9)	0
	特別増減差額(10)＝(8)－(9)		0
当期活動増減差額(11)＝(7)＋(10)			828,763
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		8,786,696
	当期末繰越活動増減差額(13)＝(11)＋(12)		9,615,459
	基本金取崩額(14)		0
	その他の積立金取崩額(15)		0
	その他の積立金積立額(16)		0
	次期繰越活動増減差額(17)＝(13)＋(14)＋(15)－(16)		9,615,459

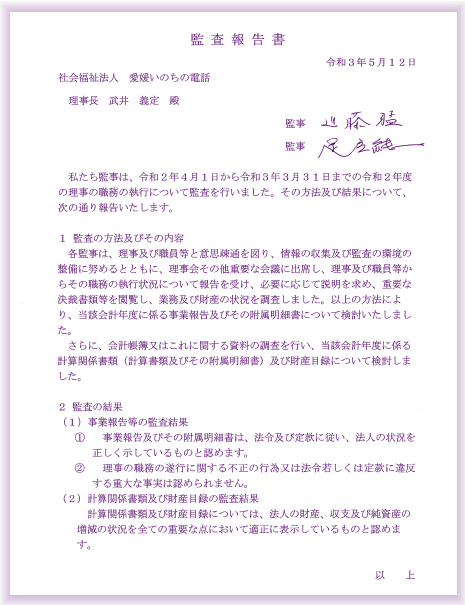
2020年度　資金収支計算書　（2020年４月１日～2021年３月31日）

勘定科目			2020年度決算	2020年度予算
事業活動による収支	収入	その他の事業収入	3,324,000	3,306,000
		その他の収入	363,000	367,000
		経常経費寄附金収入	3,458,611	3,345,000
		受取利息配当金収入	1,529	3,000
		その他の収入	795,144	735,000
		事業活動収入計(1)	7,942,284	7,756,000
	支出	人件費支出	2,890,756	2,910,000
		事業費支出	1,288,104	1,372,000
		事務費支出	2,648,972	2,704,000
		事業活動支出計(2)	6,827,832	6,986,000
	事業活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		1,114,452	770,000
施設整備等による収支	収入			
		施設整備等収入計(4)	0	0
	支出			
		施設整備等支出計(5)	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		0	0
その他の活動による収支	収入			
		その他の活動による収入計(7)	0	0
	支出			
		その他の活動支出計(8)	0	0
	その他の活動資金収支差額(9)＝(7)－(8)		0	0
予備費支出(10)			―	770,000
当期資金収支差額合計(11)＝(3)＋(6)＋(9)－(10)			1,114,452	0

前期末支払資金残高(12)	6,059,192	6,059,192
当期末支払資金残高(11)＋(12)	7,173,644	6,059,192

2020年度　貸借対照表（2021年３月31日現在）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,225,810	流動負債	52,166
固定資産	13,996,380	**負債の部　合計**	**52,166**
基本財産	13,000,000	**純資産の部**	
その他の固定資産	996,380	基本金	11,554,565
		その他の積立金	
		次期繰越活動増減差額	**9,615,459**
		純資産の部合計	**21,170,024**
資産の部　合計	**21,222,190**	**負債及び純資産の部合計**	**21,222,190**



監査報告書

令和３年５月１２日

社会福祉法人　愛媛いのちの電話

理事長　武井　義定　殿

監事　近藤 [illegible]

監事　[illegible]

私たち監事は、令和２年４月１日から令和３年３月３１日までの令和２年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

１ 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

２ 監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以　上

令和３（2021）年度　事業計画（2021年4月１日～2022年３月31日）

１．法人運営

５月：理事会（令和２年度決算、令和２年度事業報告、評議員選任委員の選任、定時評議員会の開催）
６月：定時評議員会（令和２年度決算、新役員の選任）
※現役員・評議員の任期終了
評議員選任委員会（新評議員の選任）
新任役員による理事会（理事長の互選）
現況報告書、役員名簿、計算書、事業報告書、財産目録、監査報告書の届出
12月：理事会（令和３年度上半期事業報告について）
３月：理事会（令和３年度補正予算、令和４年度事業計画、令和４年度予算）

２．相談事業

(1)　電話相談
- 相談時間：12時間
- 受信時間帯：毎日12時～24時
- 新居浜分室：毎月２～３回程度の受信
- 南予分室：毎月１回程度の受信

(2)　インターネット相談（日本いのちの電話連盟事業）
随時実施

３．電話相談員の養成と研修

(1)　電話相談員養成講座
- 第39期：前年度よりの継続　６月まで実習研修（６名）
- 第40期：電話相談員養成講座
前年度３月新居浜市で開講（受講生21名）
11月修了、12月から実習研修
- 第41期：電話相談員養成講座
第40期講座修了後松山市で開講

(2)　現相談員のグループ別継続研修（月１回）
- 継続グループ数：８グループ
（１年目の養成研修グループを含む）
- 研修委員：７名
青野篤子、大久保雅代、川本こずえ、近藤智絵子、武井義定、信原真紀、横田和子
- 研修サポーター養成研修の実施

４．一般社団法人日本いのちの電話連盟、他センターとの連携

(1)　厚生労働省補助事業　フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加
- 毎月10日午前８時～翌朝８時（24時間）受信
- 公開講座
講師：柳田邦男氏
日時：2021年９月を予定
演題・場所：未定

(2)　ナビダイヤルに参加
- 12時～22時に受信

(3)　インターネット相談
- インターネット相談運営委員会に参加

(4)　会議等
- 社員総会、事務局長会議：６月予定
- 中四国ブロック会議：日程調整中

５．委員会活動と事務局運営

- 運営会議の開催（月１回）：各委員会の連絡、諸行事の企画・実施
- 各委員会活動（随時）：活動推進、研修企画、総務
- 外報誌「愛媛いのちの電話」（年２回）と内部報（毎月）「なかま」の発行及び発送
- ホームページの更新、その他の広報活動
- 後援会との連携

６．愛媛県諸機関および松山市との連携

- 愛媛県自殺予防対策連絡協議会、愛媛県被害者支援連絡協議会への参加
- 松山市自殺対策関係機関連絡会、松山市自殺対策推進委員会への参加
- 愛媛県地域自殺対策強化事業・愛媛県三浦保「愛基金」への申請
- 宇和島市自殺対策連絡会への参加

７．その他

2021年度　予　算

勘定科目			金額
事業活動による収支	収入	補助金事業収入	2,819,000
		その他の事業収入	750,000
		会費収入	383,000
		経常経費寄附金収入	3,400,000
		受取利息配当金収入	3,000
		事業活動収入計(1)	7,355,000
	支出	人件費支出	2,910,000
		事業費支出	1,854,000
		事務費支出	2,291,000
		事業活動支出計(2)	7,055,000
	事業活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		300,000
施設整備等による収支	収入		
		施設整備等収入計(4)	0
	支出		
		施設整備等支出計(5)	0
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		0
その他の活動による収支	収入		
		その他の活動による収入計(7)	0
	支出		
		その他の活動支出計(8)	0
	その他の活動資金収支差額(9)＝(7)－(8)		0
予備費支出 (10)			300,000
当期資金収支差額　合計(11)＝(3)＋(6)＋(9)－(10)			0
【資金残高】			
前期末支払資金残高　(12)			6,059,192
当期末支払資金残高　(11)＋(12)			6,059,192

感謝　あたたかいご支援ありがとうございます

2020年11月１日～2021年６月30日までに、次の方々から社会福祉法人愛媛いのちの電話への寄付または愛媛いのちの電話後援会への会費としてご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。（五十音順・敬称略）

個　人

秋川　裕惠	足立　純一	阿部　待子	池川　道和	池田エツ子	石川　和史	石丸　裕司
一ノ宮孝司	井野　惠子	井上喜美子	井上美奈子	今井久美子	今岡　一章	上杉みどり
ＮＴＴ労組退職者の会愛媛県支部有志		大久保雅代	大政かつよ	岡野　鏡子	奥村　武久	越智　通晴
恩地　森一	加藤　泰三	川崎　佳子	川端紀美代	川本こずえ	菊池　伸英	木綱　俊三	木村すみれ
木元　裕子	草薙　順一	久保スミ子	久保田孝子	栗田　啓	桑田佳代子	河野　浩	小林　保一
五領田眞理子	佐藤　靖雄	清水　紀雄	清水　正子	城賀本早智子	白石麻奈美	城　民枝	菅　温子
須山　楓	関家　徳美	高瀬　圭子	髙田　洋子	高野　順子	髙橋　裕子	滝澤久海子	武井　建治
竹下　裕子	竹中真由美	竹本　仁弘	橘　幹太	立川　百恵	田中　幸二	田中都智美	田中　美枝
谷　直樹	谷本　治	田村由美子	垂水　眞人	鶴井　善子	土井　浩一	戸梶　元斎	戸田　佳乃
富永　和子	永井　和美	永井　隆	中井三津子	中島真智子	中橋　恒	中原　昭子	中矢　吉男
名智　咲子	西岡美矢子	西川ゆかり	西澤　孝一	西島　和子	西田　明子	西田　裕子	西原　康雄
西村　仁志	西本　瞳	二宮　孝夫	信原　真紀	野村　和男	野村　実	畑中企仁子	林　万有美
原　敏彦	板東美貴子	兵頭　早苗	福岡　幸子	福原　千佳	藤岡　富	藤田　和子	藤田純一郎
藤本　理恵	星加　修	松浦　惠一	松崎　純子	松之本慶子	松村　茂	松本　郁枝	真鍋喜代美
真鍋　桂子	丸尾　傳	三神　弘子	三木　茂円	三木　優子	水田　恒二	宮内　隆典	宮内　福美
宮崎　節子	宮本　幸	三好　典彦	村上　弘子	村角千代子	村瀬　宏之	村松　つね	本　裕美
森　祐子	森岡　仁子	森山加代子	薬師神寛司	安田富久子	山内　英彦	山岡傅一郎	山本しげ子
山本千延子	遊口　親之	弓達ますみ	横山　真一	吉野内久仁子	吉見　和子	渡部亜矢子	渡部　一彦
渡部　裕子	渡部茂由子						匿名20名

団　体

今治ヤンマー株式会社
医療法人勤有会　きら病院
愛媛いのちの電話後援会
学校法人勝山学園
株式会社　伊予銀行
株式会社エム･ワイ･ティ
株式会社よんやく
社会福祉法人愛媛県勤労会館
タカウチスタジオ有限会社
日本キリスト教団丹原教会
日本基督教団松山古町教会
春美住宅株式会社
松山東雲女子大学･短期大学キリスト教センター
有限会社　大和屋本店旅館
株式会社　関西建物
東汽船株式会社
伊予興業株式会社
医療法人佑心会堀江病院
愛媛パッケージ株式会社
株式会社イオタオーエーシステム
株式会社　門屋組
株式会社フジカ
桑原運輸株式会社
シンワ株式会社
尚正産業株式会社
日本キリスト教団砥部教会
日本基督教団三島真光教会
ふくもと心療内科
松山東雲中学･高等学校
有限会社フットフィール
ＭＳ＆ＡＤゆにぞんスマイルクラブ
安藤工業株式会社
医療法人　今村循環器科内科
ＮＴＴ労組退職者の会
おりひめ友禅株式会社
株式会社　井出工具
株式会社　日東物産
株式会社ヨンキュウ
公益財団法人　松山済美会
大一ガス株式会社
新居浜商工会議所女性会
日本キリスト教団松山教会
日本労働組合総連合会愛媛県連合会
つばき発達クリニック
松山総合開発株式会社

商品提供

イオンリテール株式会社　　マックスバリュ西日本株式会社

編集後記

感染回避行動「うつらないよう、うつさないよう、３密回避を習慣に」みんなで守る生活様式が定着してきました。アルコール消毒、検温、マスク着用が新型三種の神器となりコロナウイルスが、まるでジブリ映画「風の谷のナウシカ」で描かれた腐海の瘴気（しょうき）（５分で人間の肺を腐敗させる毒ガス）のように恐れられ社会を混乱させているようにも思います。終わりが見えない問題は不安が治らず電話をかける人も受ける相談員も何時になったらこころ穏やかになれるのでしょう。

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

発　行　社会福祉法人　愛媛いのちの電話
発行者　武井義定
編　集　広報委員会
事務局　〒790－8691
日本郵便株式会社
松山中央郵便局私書箱 158 号
TEL（089）958－2000
FAX（089）958－2014
http://www.e-inochi.jp/